



2024年12月期 第2四半期（中間期）決算短信〔IFRS〕（連結）

2024年8月9日

上場会社名 ノーリツ鋼機株式会社 上場取引所 東
コード番号 7744 URL <https://www.noritsu.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役CEO (氏名) 岩切 隆吉
問合せ先責任者 (役職名) 取締役CFO (氏名) 横張 亮輔 TEL 03-3505-5053
半期報告書提出予定日 2024年8月9日 配当支払開始予定日 2024年9月2日
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：有（アナリスト・機関投資家向け（オンライン配信））

（百万円未満切捨て）

1. 2024年12月期第2四半期（中間期）の連結業績（2024年1月1日～2024年6月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年中間期増減率）

	売上収益		営業利益		税引前利益		中間利益		親会社の所有者に帰属する中間利益		中間包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期中間期	52,763	29.3	13,879	88.9	14,107	96.0	11,491	157.7	11,484	157.8	17,403	△18.3
2023年12月期中間期	40,793	—	7,347	—	7,196	—	4,459	△95.6	4,454	△95.6	21,292	△79.7

	基本的1株当たり 中間利益	希薄化後1株当たり 中間利益
	円 銭	円 銭
2024年12月期中間期	321.76	315.48
2023年12月期中間期	124.88	119.69

（参考）事業EBITDA 2024年12月期中間期 14,040百万円（76.2%）
2023年12月期中間期 7,969百万円（—%）

- （注）1 事業EBITDA＝営業利益±その他の収益・費用±減価償却費及び償却費（使用权資産の減価償却費を除く）
2 2024年12月期中間期において、株式会社プリメディカの株式譲渡により、医療検査に関する事業を非継続事業に分類しております。これにより非継続事業からの利益は、要約中間連結損益計算書上、継続事業と区分して表示しております。これに伴い、売上収益、営業利益、税引前利益、事業EBITDAは、継続事業の金額を表示しております。なお、2023年12月期中間期についても同様に組替えて表示しているため、これらの項目の対前年中間期増減率は記載しておりません。

（2）連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に帰属する持分	親会社所有者帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2024年12月期中間期	294,280	219,959	219,371	74.5
2023年12月期	279,471	205,844	205,374	73.5

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年12月期	—	24.00	—	91.00	115.00
2024年12月期	—	58.00	—	—	—
2024年12月期（予想）	—	—	—	58.00	116.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2024年12月期の連結業績予想（2024年1月1日～2024年12月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上収益		営業利益		税引前利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	103,700	15.2	16,800	16.8	16,600	21.4	13,000	27.5	364.23

（参考）事業EBITDA 2024年12月期（予想） 21,500百万円（21.5％）

（注）直前に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

（1）当中間期における連結範囲の重要な変更：有

新規 一社（社名）一、除外 一社（社名）株式会社プリメディカ

（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無

（3）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年12月期中間期	36,190,872株	2023年12月期	36,190,872株
② 期末自己株式数	2024年12月期中間期	490,253株	2023年12月期	507,768株
③ 期中平均株式数（中間期）	2024年12月期中間期	35,691,862株	2023年12月期中間期	35,670,440株

※ 第2四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関連する事項については、添付資料の5ページ「1. 当中間決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

（決算説明会について）

当社は、2024年8月9日（金）にアナリスト・機関投資家の皆様を対象とした決算説明動画を配信する予定です。

この動画は、お申し込みいただきましたアナリスト・機関投資家の皆様のみ視聴できる専用ページで配信いたします。

○添付資料の目次

1. 当中間決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	5
2. 要約中間連結財務諸表及び主な注記	6
(1) 要約中間連結財政状態計算書	6
(2) 要約中間連結損益計算書及び要約中間連結包括利益計算書	8
(3) 要約中間連結持分変動計算書	12
(4) 要約中間連結キャッシュ・フロー計算書	14
(5) 要約中間連結財務諸表に関する注記事項	16

1. 当中間決算に関する定性的情報

文中の将来に関する事項は、当中間連結会計期間の末日現在において判断したものであります。

(1) 経営成績に関する説明

当中間連結会計期間において、株式会社プリメディカ（以下「プリメディカ」という。）の株式の全てを売却したことにより、同社及びその子会社を非継続事業に分類いたしました。その結果、報告セグメントは「ものづくり（部品・材料）」及び「ものづくり（音響機器関連）」の2つのセグメントで構成されることとなりました。

当中間連結会計期間における事業の状況は、以下のとおりであります。

なお、上記の非継続事業への分類に伴い、前中間連結会計期間の関連する数値は修正再表示しております。

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)	前年同期比	
売上収益	40,793	52,763	11,970	(29.3%)
事業EBITDA (注)	7,969	14,040	6,070	(76.2%)
営業利益	7,347	13,879	6,532	(88.9%)
税引前中間利益	7,196	14,107	6,910	(96.0%)
親会社の所有者に帰属する中間利益	4,454	11,484	7,029	(157.8%)
基本的1株当たり中間利益 (円)	124.88	321.76	196.88	(157.7%)

(注) 事業EBITDA=営業利益±その他の収益・費用+減価償却費及び償却費 (使用権資産の減価償却費を除く)

(売上収益)

「音響機器関連」事業においては、為替が有利に働中、引き続き強い需要に支えられ、好調に推移いたしました。「部品・材料」事業においては、欧州、アジアにおける需要の停滞等により前年並みとなりましたが、「音響機器関連」事業のけん引により、売上収益は527億63百万円（前年同期比29.3%増）と大きく伸長いたしました。

(事業EBITDA)

上記のとおり売上収益は前年同期比29.3%増と好調に推移し、研究開発費や体制強化などの先行投資は計画通りに行っておりますが、特に「音響機器関連」事業における収益性の向上が寄与し、事業EBITDAは140億40百万円（前年同期比76.2%増）となりました。

(営業利益)

上述の事業EBITDAの増加及び為替が有利に働いたこと等により、営業利益は138億79百万円（前年同期比88.9%増）となりました。

(親会社の所有者に帰属する中間利益)

上述の影響に加え、当中間連結会計期間において、プリメディカの株式譲渡に伴い非継続事業からの中間利益を計上したことから、親会社の所有者に帰属する中間利益は114億84百万円（前年同期比157.8%増）となりました。

セグメント別の経営成績は、以下のとおりであります。

各セグメント別の売上収益は外部顧客への売上収益を記載しており、また、セグメント利益を表す事業EBITDAは営業利益±その他の収益・費用+減価償却費及び償却費（使用権資産の減価償却費を除く）の計算式で算出しております。

(単位：百万円)

		前中間連結会計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)			当中間連結会計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)			前年同期比		
		売上収益	事業 EBITDA	事業 EBITDA マージン (%)	売上収益	事業 EBITDA	事業 EBITDA マージン (%)	売上収益	事業 EBITDA	事業 EBITDA マージン (pt)
ものづくり	部品・材料	5,808	1,522	26.2	5,843	1,522	26.1	34	△0	△0.2
	音響機器関連	34,984	6,938	19.8	46,919	12,997	27.7	11,935	6,058	7.9
	合計	40,793	8,460	20.7	52,763	14,519	27.5	11,970	6,058	6.8
全社費用		—	△491	—	—	△479	—	—	12	—

① ものづくり (部品・材料)

部品・材料事業の筆記、コスメカテゴリーにおいては、中国、欧州を中心とした需要の停滞の影響を受けました。MIMカテゴリーにおいては、前年並みで推移しました。引き続き原価低減には取り組んでおりますが、売上収益は58億43百万円（前年同期比0.6%増）、事業EBITDAは15億22百万円（前年同期比0.0%減）と前年同期と比べ0百万円の減益となりました。

② ものづくり (音響機器関連)

音響機器関連事業においては、欧米での販売好調、為替が有利に働いたこと等により増収となりました。加えて原価低減施策が奏功し、新規事業や研究開発投資を計画通り遂行しているものの、売上収益は469億19百万円（前年同期比34.1%増）、事業EBITDAは129億97百万円（前年同期比87.3%増）と前年同期と比べ60億58百万円の増益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び資本の状況

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当中間連結会計期間 (2024年6月30日)	対前連結会計年度 増減率(%)
資産合計	279,471	294,280	5.3
流動資産	114,967	131,156	14.1
非流動資産	164,504	163,123	△0.8
負債合計	73,626	74,320	0.9
流動負債	30,752	32,718	6.4
非流動負債	42,874	41,601	△3.0
資本合計	205,844	219,959	6.9
親会社の所有者に帰属する持分	205,374	219,371	6.8
非支配持分	469	588	25.2

当中間連結会計期間末の資産合計は2,942億80百万円となり、前連結会計年度末と比較して148億8百万円増加いたしました。科目別の詳細は以下のとおりであります。

流動資産は、161億89百万円の増加となりました。これは主に現金及び現金同等物が251億49百万円増加し、未収還付法人税等が118億60百万円減少したことによるものです。

非流動資産は、13億80百万円の減少となりました。これは主に為替換算の影響でのれんが14億6百万円、無形資産が14億57百万円増加し、公正価値評価の結果その他の金融資産が36億84百万円減少したことによるものです。

負債合計は6億93百万円の増加となりました。これは主に仕入債務及びその他の債務が12億88百万円、未払法人所得税が21億72百万円増加し、借入金が30億円減少したことによるものです。

資本合計は、141億15百万円の増加となりました。これは主に配当金の支払32億47百万円があったものの、親会社の所有者に帰属する中間利益114億84百万円の計上に伴い利益剰余金が82億36百万円、その他の資本の構成要素が59億12百万円増加したことによるものです。

② キャッシュ・フローの状況

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	△21,787	26,435
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,171	2,854
財務活動によるキャッシュ・フロー	△15,055	△7,027
現金及び現金同等物の為替変動による影響額	1,480	2,886
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△36,533	25,149
現金及び現金同等物の中間期末残高	59,903	95,339

当中間連結会計期間末における現金及び現金同等物 (以下「資金」という。) は、前連結会計年度末に比べ251億49百万円増加し、953億39百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは264億35百万円の資金の増加となりました。

表示科目単位での資金の増加の主な要因は、税引前中間利益141億7百万円、法人所得税費用の還付額110億55百万円となっております。なお、法人所得税費用は、前中間連結会計期間において実施した中間納付の額が過大となったため還付を受けたものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは28億54百万円の資金の増加となりました。

表示科目単位での資金の増加の主な要因は、連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による収入34億28百万円となっております。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは70億27百万円の資金の減少となりました。

表示科目単位での資金の減少の主な要因は、長期借入金の返済による支出30億75百万円、配当金の支払額32億47百万円となっております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年5月10日公表の業績予想を修正しております。詳細につきましては、本日 (2024年8月9日) 公表いたしました「2024年12月期第2四半期 (中間期) 連結業績予想と実績との差異及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 要約中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約中間連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	注記	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当中間連結会計期間 (2024年6月30日)
資産			
流動資産			
現金及び現金同等物		70,190	95,339
売上債権及びその他の債権		14,683	15,378
未収還付法人税等		11,860	-
棚卸資産		17,164	19,076
その他の金融資産		384	225
その他の流動資産		684	1,135
流動資産合計		114,967	131,156
非流動資産			
有形固定資産		7,785	7,403
使用権資産		3,413	3,235
のれん		49,256	50,662
無形資産		77,125	78,583
持分法で会計処理されている投資		1,673	1,523
退職給付に係る資産		372	372
その他の金融資産		22,801	19,116
繰延税金資産		2,001	2,156
その他の非流動資産		74	70
非流動資産合計		164,504	163,123
資産合計		279,471	294,280

(単位：百万円)

	注記	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当中間連結会計期間 (2024年6月30日)
負債及び資本			
負債			
流動負債			
仕入債務及びその他の債務		6,454	7,743
借入金		15,170	14,381
契約負債		381	510
リース負債		779	848
その他の金融負債		257	231
未払法人所得税		441	2,614
引当金		236	315
その他の流動負債		7,029	6,073
流動負債合計		30,752	32,718
非流動負債			
借入金		23,845	21,635
リース負債		2,783	2,601
繰延税金負債		15,753	16,845
退職給付に係る負債		263	283
引当金		118	142
その他の非流動負債		109	93
非流動負債合計		42,874	41,601
負債合計		73,626	74,320
資本			
資本金		7,025	7,025
資本剰余金		38,339	38,150
利益剰余金		162,135	170,372
自己株式		△1,066	△1,029
その他の資本の構成要素		△1,058	4,853
親会社の所有者に帰属する持分合計		205,374	219,371
非支配持分		469	588
資本合計		205,844	219,959
負債及び資本合計		279,471	294,280

(2) 要約中間連結損益計算書及び要約中間連結包括利益計算書

要約中間連結損益計算書

中間連結会計期間

(単位：百万円)

	注記	前中間連結会計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)
継続事業			
売上収益	4	40,793	52,763
売上原価		△23,218	△26,397
売上総利益		17,574	26,365
販売費及び一般管理費		△11,696	△14,515
その他の収益		1,526	2,323
その他の費用		△58	△293
営業利益		7,347	13,879
持分法による投資損益		△285	△192
金融収益		430	668
金融費用		△295	△248
税引前中間利益		7,196	14,107
法人所得税費用		△2,780	△4,521
継続事業からの中間利益		4,415	9,586
非継続事業			
非継続事業からの中間利益	5	44	1,905
中間利益		4,459	11,491
中間利益の帰属：			
親会社の所有者		4,454	11,484
非支配持分		5	7
1株当たり中間利益	6		
基本的1株当たり中間利益 (円)		124.88	321.76
継続事業		123.69	268.41
非継続事業		1.19	53.35
希薄化後1株当たり中間利益 (円)		119.69	315.48
継続事業		118.51	262.37
非継続事業		1.18	53.11

第2四半期連結会計期間

(単位：百万円)

	注記	前第2四半期連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第2四半期連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
継続事業			
売上収益	4	23,725	25,841
売上原価		△13,140	△13,220
売上総利益		10,585	12,620
販売費及び一般管理費		△6,168	△7,528
その他の収益		970	1,290
その他の費用		△49	△130
営業利益		5,337	6,252
持分法による投資損益		△156	△33
金融収益		354	379
金融費用		△152	△137
税引前四半期利益		5,382	6,460
法人所得税費用		△1,990	△2,091
継続事業からの四半期利益		3,391	4,369
非継続事業			
非継続事業からの四半期利益		13	1,879
四半期利益		3,405	6,249
四半期利益の帰属：			
親会社の所有者		3,402	6,248
非支配持分		2	0
1株当たり四半期利益	6		
基本的1株当たり四半期利益 (円)		95.35	175.02
継続事業		94.98	122.33
非継続事業		0.38	52.69
希薄化後1株当たり四半期利益 (円)		93.76	171.82
継続事業		93.39	119.40
非継続事業		0.37	52.42

要約中間連結包括利益計算書
中間連結会計期間

(単位：百万円)

	注記	前中間連結会計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)
中間利益		4,459	11,491
その他の包括利益			
純損益に振り替えられることのない項目			
その他の包括利益を通じて測定する金融資産の公正価値の純変動		11,800	△2,661
純損益に振り替えられることのない項目 合計		11,800	△2,661
純損益に振り替えられる可能性のある項目			
在外営業活動体の換算差額		5,002	8,531
持分法適用会社に対する持分相当額		29	42
純損益に振り替えられる可能性のある項目 合計		5,032	8,573
税引後その他の包括利益		16,832	5,912
中間包括利益合計		21,292	17,403
中間包括利益合計の帰属：			
親会社の所有者		21,286	17,396
非支配持分		5	7

第2四半期連結会計期間

(単位：百万円)

	注記	前第2四半期連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第2四半期連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
四半期利益		3,405	6,249
その他の包括利益			
純損益に振り替えられることのない項目			
その他の包括利益を通じて測定する金融資産の公正価値の純変動		7,022	△863
純損益に振り替えられることのない項目			
合計		7,022	△863
純損益に振り替えられる可能性のある項目			
在外営業活動体の換算差額		4,612	4,351
持分法適用会社に対する持分相当額		31	22
純損益に振り替えられる可能性のある項目			
合計		4,643	4,374
税引後その他の包括利益		11,665	3,511
四半期包括利益合計		15,071	9,760
四半期包括利益合計の帰属：			
親会社の所有者		15,068	9,759
非支配持分		2	0

(3) 要約中間連結持分変動計算書

前中間連結会計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)

(単位: 百万円)

	注記	親会社の所有者に帰属する持分					
		資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	
						新株 予約権	その他の包括 利益を通じて 測定する金融 資産の公正価 値の純変動
当期首残高		7,025	41,411	157,863	△1,119	8	△12,633
中間利益				4,454			
その他の包括利益							11,800
中間包括利益合計		—	—	4,454	—	—	11,800
非支配持分との取引等			△2,960				
配当金				△4,671			
自己株式の処分			1		53		
その他			△27				
所有者との取引合計		—	△2,987	△4,671	53	—	—
当中間期末残高		7,025	38,424	157,647	△1,066	8	△832

	注記	親会社の所有者に帰属する持分			非支配 持分	資本合計
		その他の資本の構成要素		合計		
		在外営業活動 体の換算差額	合計			
当期首残高		△11	△12,636	192,544	350	192,895
中間利益				4,454	5	4,459
その他の包括利益		5,032	16,832	16,832		16,832
中間包括利益合計		5,032	16,832	21,286	5	21,292
非支配持分との取引等				△2,960	△8	△2,969
配当金				△4,671		△4,671
自己株式の処分				54		54
その他				△27		△27
所有者との取引合計		—	—	△7,604	△8	△7,613
当中間期末残高		5,020	4,195	206,226	347	206,574

当中間連結会計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)

(単位:百万円)

	注記	親会社の所有者に帰属する持分					
		資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	
						新株 予約権	その他の包括 利益を通じて 測定する金融 資産の公正価 値の純変動
当期首残高		7,025	38,339	162,135	△1,066	8	△4,809
中間利益 その他の包括利益				11,484			△2,661
中間包括利益合計		—	—	11,484	—	—	△2,661
非支配持分との取引等 配当金 自己株式の処分 連結子会社の売却による減少 その他			△179	△3,247	36		
所有者との取引合計		—	△189	△3,247	36	—	—
当中間期末残高		7,025	38,150	170,372	△1,029	8	△7,471

	注記	親会社の所有者に帰属する持分			非支配 持分	資本合計
		その他の資本の構成要素		合計		
		在外営業活動 体の換算差額	合計			
当期首残高		3,742	△1,058	205,374	469	205,844
中間利益 その他の包括利益		8,573	5,912	5,912	7	5,912
中間包括利益合計		8,573	5,912	17,396	7	17,403
非支配持分との取引等 配当金 自己株式の処分 連結子会社の売却による減少 その他				△179	112	△67
				△3,247		△3,247
				54		54
				—	△1	△1
				△27		△27
所有者との取引合計		—	—	△3,399	111	△3,288
当中間期末残高		12,315	4,853	219,371	588	219,959

(4) 要約中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	注記	前中間連結会計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー			
税引前中間利益		7,196	14,107
非継続事業からの税引前中間利益	5	26	2,757
利益に対する調整項目			
減価償却費及び償却費		2,503	2,749
固定資産に係る損益 (△は益)		1	34
子会社株式売却損益 (△は益)		—	△2,733
金融収益		△430	△668
金融費用		295	250
持分法による投資損益 (△は益)		285	192
その他		△1,065	△2,049
利益に対する調整項目合計		1,590	△2,223
小計		8,813	14,640
営業活動に係る資産・負債の増減			
売上債権及びその他の債権の増減額 (△は増加)		2,020	445
棚卸資産の増減額 (△は増加)		1,523	453
仕入債務及びその他の債務の増減額 (△は減少)		1,466	1,015
その他		△113	△1,555
営業活動に係る資産・負債の増減合計		4,897	358
小計		13,710	14,999
利息及び配当金の受取額		262	553
利息の支払額		△268	△172
法人所得税費用の支払額及び還付額		△35,491	11,055
営業活動によるキャッシュ・フロー		△21,787	26,435
投資活動によるキャッシュ・フロー			
有形固定資産の取得による支出		△786	△491
有形固定資産の売却による収入		0	0
無形資産の取得による支出		△318	△432
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による収入		—	3,428
政府補助金による収入		—	264
その他の金融資産の取得による支出		△372	△308
その他の金融資産の売却及び償還による収入		353	434
その他		△47	△40
投資活動によるキャッシュ・フロー		△1,171	2,854

(単位：百万円)

	注記	前中間連結会計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入金の返済による支出		△4,684	—
長期借入金の返済による支出		△2,290	△3,075
配当金の支払額		△4,671	△3,247
リース負債の返済による支出		△384	△459
子会社新株予約権の行使による収入		12	—
非支配持分からの子会社新株予約権の取得による支出		△3,038	—
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出		—	△245
財務活動によるキャッシュ・フロー		△15,055	△7,027
現金及び現金同等物の為替変動による影響額		1,480	2,886
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)		△36,533	25,149
現金及び現金同等物の期首残高		96,436	70,190
現金及び現金同等物の中間期末残高		59,903	95,339

(5) 要約中間連結財務諸表に関する注記事項

1. 報告企業

ノーリツ鋼機株式会社(以下「当社」という。)は、日本国に所在する株式会社であります。本要約中間連結財務諸表は、当社及び子会社(以下「当社グループ」という。)、並びに当社の関連会社に対する持分により構成されております。当社グループは、グローバルに通用する高い技術を活用したものづくり(部品・材料)事業、ものづくり(音響機器関連)事業を主に行っております。事業の詳細は、注記「4. 事業セグメント」に記載しております。当社グループの2024年6月30日に終了する期間の要約中間連結財務諸表は、2024年8月9日に取締役会によって承認されております。

2. 作成の基礎

(1) 要約中間連結財務諸表がIFRSに準拠している旨の記載

当社グループの要約中間連結財務諸表は、「連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」(1976年大蔵省令第28号)第1条の2に掲げる「指定国際会計基準特定会社」の要件を満たすことから、同第312条の規定により、国際会計基準第34号「期中財務報告」に準拠して作成しております。

要約中間連結財務諸表は、年次連結財務諸表で要求されている全ての情報が含まれていないため、前連結会計年度の連結財務諸表と併せて利用されるべきものであります。

(2) 機能通貨及び表示通貨

当社グループの要約中間連結財務諸表は、当社の機能通貨である日本円を表示通貨としており、特に注釈のない限り、百万円未満の端数を切り捨てて表示しております。

(3) 重要な会計上の見積り及び判断の利用

要約中間連結財務諸表の作成において、経営者は、会計方針の適用並びに資産、負債、収益及び費用の報告額に影響を及ぼす判断、見積り及び仮定の設定を行うことが要求されております。実際の業績はこれらの見積りとは異なる場合があります。見積り及びその基礎となる仮定は継続して見直しております。会計上の見積りの見直しによる影響は、その見積りを見直した会計期間及び将来の会計期間において認識しております。

要約中間連結財務諸表の金額に重要な影響を与える会計上の見積り及びその基礎となる仮定並びに判断項目は、前連結会計年度の連結財務諸表と同様であります。

3. 重要性がある会計方針

当社グループが要約中間連結財務諸表において適用する重要性がある会計方針は、前連結会計年度に係る連結財務諸表において適用した会計方針と同一であります。

なお、当中間連結会計期間の法人所得税費用は、見積平均年次実効税率を用いて算定しております。

4. 事業セグメント

(1) 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、最高経営意思決定機関である取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは販売体制を基礎とした業種別のセグメントから構成されており、「ものづくり(部品・材料)」、「ものづくり(音響機器関連)」の業種を報告セグメントとしております。

第1四半期連結会計期間まで、「ものづくり(部品・材料)」、「ものづくり(音響機器関連)」、「その他」の3つを報告セグメントとしておりましたが、「その他」セグメントに関する事業を担っていた株式会社プリメディカ(以下「プリメディカ」という。)の株式を譲渡し連結の範囲から除外したことを機に、当中間連結会計期間より、「その他」セグメントを廃止しました。この結果、「ものづくり(部品・材料)」及び「ものづくり(音響機器関連)」の2つの報告セグメントに変更しております。

これに伴い、前中間連結会計期間及び前第2四半期連結会計期間のセグメント情報については、非継続事業を除いた継続事業のみの金額に組替えて表示しております。

各報告セグメントに属するサービスは下記のとおりであります。

ものづくり(部品・材料)	ペン先部材・コスメ部材・金属部材等のものづくりに関する事業
ものづくり(音響機器関連)	音響機器等のものづくりに関する事業

(2) 報告セグメントごとの売上収益、利益又は損失の金額の算定方法

報告セグメントの会計処理の方法は、要約中間連結財務諸表と同一であります。

セグメント間の内部売上収益は、市場価格や製造原価を勘案し、価格交渉の上決定した取引価格に基づいております。

セグメント利益の事業EBITDAは営業利益±その他の収益・費用+減価償却費及び償却費(使用権資産の減価償却費を除く)の計算式で算出しております。

(3) 報告セグメントごとの売上収益、利益又は損失、及びその他の項目の金額に関する情報
前中間連結会計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)

(単位：百万円)

	報告セグメント		合計	調整額	要約中間 連結財務諸表 計上額
	ものづくり				
	部品・材料	音響機器関連			
売上収益					
外部顧客からの売上収益	5,808	34,984	40,793	—	40,793
セグメント間の内部売上収益又は振替高	—	—	—	—	—
合計	5,808	34,984	40,793	—	40,793
セグメント利益					
事業EBITDA	1,522	6,938	8,460	△491	7,969
営業利益への調整項目					
その他の収益	—	—	—	—	1,526
その他の費用	—	—	—	—	△58
減価償却費及び償却費	—	—	—	—	△2,091
営業利益	—	—	—	—	7,347
持分法による投資損益	—	—	—	—	△285
金融収益	—	—	—	—	430
金融費用	—	—	—	—	△295
税引前中間利益	—	—	—	—	7,196

- (注) 1 事業EBITDAの調整額△491百万円は全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
- 2 減価償却費及び償却費は、使用权資産の減価償却費を除いた金額です。

当中間連結会計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)

(単位: 百万円)

	報告セグメント		合計	調整額	要約中間 連結財務諸表 計上額
	ものづくり				
	部品・材料	音響機器関連			
売上収益					
外部顧客からの売上収益	5,843	46,919	52,763	—	52,763
セグメント間の内部売上収益又は振替高	—	0	0	△0	—
合計	5,843	46,919	52,763	△0	52,763
セグメント利益					
事業EBITDA	1,522	12,997	14,519	△479	14,040
営業利益への調整項目					
その他の収益	—	—	—	—	2,323
その他の費用	—	—	—	—	△293
減価償却費及び償却費	—	—	—	—	△2,190
営業利益	—	—	—	—	13,879
持分法による投資損益	—	—	—	—	△192
金融収益	—	—	—	—	668
金融費用	—	—	—	—	△248
税引前中間利益	—	—	—	—	14,107

- (注) 1 事業EBITDAの調整額△479百万円は全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
- 2 セグメント間の内部取引は、独立企業間の条件により行われております。外部顧客からの売上収益は、要約中間連結損益計算書で用いられる方法と同様の方法で測定されております。
- 3 減価償却費及び償却費は、使用権資産の減価償却費を除いた金額です。

前第2四半期連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

(単位: 百万円)

	報告セグメント		合計	調整額	要約四半期 連結財務諸表 計上額
	ものづくり				
	部品・材料	音響機器関連			
売上収益					
外部顧客からの売上収益	2,952	20,772	23,725	—	23,725
セグメント間の内部売上収益又は振替高	—	—	—	—	—
合計	2,952	20,772	23,725	—	23,725
セグメント利益					
事業EBITDA	872	4,856	5,728	△255	5,473
営業利益への調整項目					
その他の収益	—	—	—	—	970
その他の費用	—	—	—	—	△49
減価償却費及び償却費	—	—	—	—	△1,056
営業利益	—	—	—	—	5,337
持分法による投資損益	—	—	—	—	△156
金融収益	—	—	—	—	354
金融費用	—	—	—	—	△152
税引前四半期利益	—	—	—	—	5,382

(注) 1 事業EBITDAの調整額△255百万円は全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 減価償却費及び償却費は、使用权資産の減価償却費を除いた金額です。

当第2四半期連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

(単位: 百万円)

	報告セグメント		合計	調整額	要約四半期 連結財務諸表 計上額
	ものづくり				
	部品・材料	音響機器関連			
売上収益					
外部顧客からの売上収益	3,130	22,711	25,841	—	25,841
セグメント間の内部売上収益又は振替高	—	0	0	△0	—
合計	3,130	22,711	25,841	△0	25,841
セグメント利益					
事業EBITDA	925	5,560	6,486	△250	6,235
営業利益への調整項目					
その他の収益	—	—	—	—	1,290
その他の費用	—	—	—	—	△130
減価償却費及び償却費	—	—	—	—	△1,143
営業利益	—	—	—	—	6,252
持分法による投資損益	—	—	—	—	△33
金融収益	—	—	—	—	379
金融費用	—	—	—	—	△137
税引前四半期利益	—	—	—	—	6,460

- (注) 1 事業EBITDAの調整額△250百万円は全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
- 2 セグメント間の内部取引は、独立企業間の条件により行われております。外部顧客からの売上収益は、要約四半期連結損益計算書で用いられる方法と同様の方法で測定されております。
- 3 減価償却費及び償却費は、使用権資産の減価償却費を除いた金額です。

5. 非継続事業

2024年5月にプリメディカの株式を譲渡したことにより、当社はものづくりを中心とした経営資源の集中を一段と進め、グループ事業の状況を適切に反映するため、その他セグメントを廃止し、その結果、以下の事業について非継続事業に分類いたしました。

会社名	主な事業内容	報告セグメント
株式会社プリメディカ	予防医療事業における研究開発・販売	その他

また、ものづくりセグメントに属していた写真処理機器事業に関する清算中の当社支店に係る損益を非継続事業として分類しております。

(1) 報告セグメント

ものづくりセグメント、その他セグメント

(2) 非継続事業の業績

非継続事業の業績は以下のとおりであります。

前中間連結会計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)

(単位：百万円)

	ものづくり	その他	合計
非継続事業の損益			
売上収益	—	675	675
売上原価、販売費及び一般管理費	△0	△625	△625
その他の収益	9	0	10
その他の費用	—	△33	△33
営業利益	9	17	27
金融収益	—	0	0
金融費用	—	△0	△0
税引前中間利益	9	17	26
法人所得税費用	—	17	17
非継続事業からの中間利益	9	34	44
非継続事業からの中間利益の帰属：			
親会社の所有者	9	32	42
非支配持分	—	1	1

当中間連結会計期間(自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)

(単位:百万円)

	ものづくり	その他	合計
非継続事業の損益			
売上収益	—	632	632
売上原価、販売費及び一般管理費	△0	△611	△611
その他の収益(注)	12	2,735	2,747
その他の費用	—	△9	△9
営業利益	12	2,746	2,759
金融収益	—	0	0
金融費用	—	△2	△2
税引前中間利益	12	2,744	2,757
法人所得税費用(注)	—	△851	△851
非継続事業からの中間利益	12	1,893	1,905
非継続事業からの中間利益の帰属:			
親会社の所有者	12	1,892	1,904
非支配持分	—	1	1

(注) その他セグメントに含まれておりましたプリメディカの売却による売却益及び法人所得税費用は、その他の収益及び法人所得税費用に計上しており、その金額は以下のとおりです。

その他の収益

 子会社株式売却益

2,733百万円

 法人所得税費用

860百万円

6. 1株当たり中間 (四半期) 利益

(1) 基本的1株当たり中間 (四半期) 利益の算定上の基礎

	前中間連結会計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)
① 親会社の普通株主に帰属する中間利益		
親会社の所有者に帰属する中間利益 (百万円)	4,454	11,484
親会社の普通株主に帰属しない中間利益 (百万円)	—	—
基本的1株当たり中間利益の計算に使用する 中間利益 (百万円)	4,454	11,484
継続事業	4,412	9,579
非継続事業	42	1,904
② 期中平均普通株式数		
期中平均普通株式数 (株)	35,670,440	35,691,862
③ 基本的1株当たり中間利益		
基本的1株当たり中間利益 (円)	124.88	321.76
継続事業	123.69	268.41
非継続事業	1.19	53.35

	前第2四半期連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第2四半期連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
① 親会社の普通株主に帰属する四半期利益		
親会社の所有者に帰属する四半期利益 (百万円)	3,402	6,248
親会社の普通株主に帰属しない四半期利益 (百万円)	—	—
基本的1株当たり四半期利益の計算に使用する 四半期利益 (百万円)	3,402	6,248
継続事業	3,389	4,367
非継続事業	13	1,881
② 期中平均普通株式数		
期中平均普通株式数 (株)	35,683,207	35,700,619
③ 基本的1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益 (円)	95.35	175.02
継続事業	94.98	122.33
非継続事業	0.38	52.69

(2) 希薄化後1株当たり中間(四半期)利益の算定上の基礎

	前中間連結会計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)
① 希薄化後の普通株主に帰属する中間利益		
基本的1株当たり中間利益の計算に使用する 中間利益(百万円)	4,454	11,484
中間利益調整額(百万円)	△185	△172
希薄化後1株当たり中間利益の計算に使用する中間利益 (百万円)	4,269	11,311
継続事業	4,227	9,407
非継続事業	41	1,904
② 希薄化後の期中平均普通株式数		
期中平均普通株式数(株)	35,670,440	35,691,862
新株予約権による普通株式増加数(株)	—	162,033
希薄化後の期中平均普通株式数(株)	35,670,440	35,853,895
③ 希薄化後1株当たり中間利益		
希薄化後1株当たり中間利益(円)	119.69	315.48
継続事業	118.51	262.37
非継続事業	1.18	53.11
希薄化効果を有しないため、希薄化後1株当たり中間利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	当社及び子会社が発行する新株予約権の一部については、希薄化効果を有していないため、希薄化後1株当たり中間利益の算定に含めておりません。	—

	前第2四半期連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第2四半期連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
① 希薄化後の普通株主に帰属する四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益の計算に使用する 四半期利益 (百万円)	3,402	6,248
四半期利益調整額 (百万円)	△56	△81
希薄化後1株当たり四半期利益の計算に使用する四半期 利益 (百万円)	3,345	6,166
継続事業	3,332	4,285
非継続事業	13	1,881
② 希薄化後の期中平均普通株式数		
期中平均普通株式数 (株)	35,683,207	35,700,619
新株予約権による普通株式増加数 (株)	—	188,294
希薄化後の期中平均普通株式数 (株)	35,683,207	35,888,913
③ 希薄化後1株当たり四半期利益		
希薄化後1株当たり四半期利益 (円)	93.76	171.82
継続事業	93.39	119.40
非継続事業	0.37	52.42
希薄化効果を有しないため、希薄化後1株当たり四半期 利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	当社及び子会社が発行する 新株予約権の一部について は、希薄化効果を有してい ないため、希薄化後1株当 たり四半期利益の算定に含 めておりません。	—

7. 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。